

チェックシート

記載例

- ※ 認証：A、D、E列の黄色セルのみ記載してください。（A列は該当する項目に✓を入力）
- ※ 優良認証：A、D、E列の黄色セルと薄水色セル（番号に◎がある項目）の両方に記載してください。（A列は該当する項目に✓を入力）

- ※ A列に✓を入れると、B、C列（加点対象区分のみ）に添付書類番号を記載してください。番号の付け方に指定はありません。

大項目	項目	内容	A列		B列		内容	付番号資料	配点
			チェック欄	認証	良認証				
組織の方針・体制等	1	方針	生物多様性の保全に関する方針や目標を設定しているか。	✓	○	○	「(株)●●● 生物多様性方針」を策定している。	1-1	1
	2	部署	生物多様性を担当する部署はありますか。	✓	○	○	広報部SDGs推進室が生物多様性に関する取組を担当している。	2-1	1
	3	理解	事業活動と生物多様性の関係性を把握しているか。	✓	○	○	事業活動で使用する自然資源を把握し、生物多様性から受ける恩恵と、それに与える影響を理解している。	3-1～3-12	1
	3◎	理解	上記（事業活動と生物多様性の関係）を従業員に十分浸透させているか。						1
	4	計画	生物多様性に関する具体的な取組計画が策定されているか。	✓	○	○	目標達成のための方法、数値目標、スケジュールを定めた「生物多様性アクションプラン」を策定している。	4-1	1
	4◎	計画	策定した計画に対して、PDCAサイクル等によって社内の進行管理を行っているか。	✓		○	アクションプランの各取組の進捗を半期毎に確認し、改善点を検討している。目標の見直しも●年毎に行っている。	4◎-1	1
	5	人材育成	組織内で生物多様性に関する理解を深めるための人材育成を行っているか。	✓	○	○	ビオトープ管理士資格の取得のための勉強会を毎年開催している。昨年度は●名が新たに資格を取得した。	5-1, 5-2	1
	6	グリーン購入	生物多様性に関する環境ラベルが表示された製品等を購入しているか。	✓	○	○	報告書等に使用する紙は、社内規定「●●●」に従って、原則FSC認証を取得した製品としている。	6-1	1
	7	情報入手・発信	生物多様性に関する最新の情報を入手し、自らの生物多様性に関する取組を外部に情報発信しているか。	✓	○	○	・官公庁Webから生物多様性に関する情報を定期的に入手し、社内で共有している。当社策定の「生物多様性方針」や自然観察会の実施状況を自社Webに掲載した。	7-1, 7-2	1

A列にのみチェックを入れてください。

内容を簡潔に記載してください。

（豊かな生態系を まもる）	8	希少種 保全	希少な野生動植物を保全する活動を実施しているか。						2
	8① ◎	継続	活動・取組が5年以上継続している。						1
	8② ◎	目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。						1
	8③ ◎	参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。						1
	8④ ◎	活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。						1
	8⑤ ◎	モニタリング	活動・取組では、モニタリング調査によって、目標達成に向けた効果が確認されている。						1
	9	外来種 駆除	外来種の駆除活動等を実施しているか。	✓	○	○	オオキンケイギクの駆除活動を、20●●年から年間●●回、●●箇所を実施している。	9-1～ 9-3	2
	9① ◎	継続	活動・取組が5年以上継続している。						1
	9② ◎	目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。	✓		○	県道○号線（●●地域～●●地域）のオオキンケイギクの根絶を目指す。	9②◎- 1	1
	9③ ◎	参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。	✓		○	昨年度は年間延べ115人が参加した。	9③◎- 1 ～9③ ◎-8	1
	9④ ◎	活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。						1
	9⑤ ◎	モニタリング	活動・取組では、モニタリング調査によって、目標達成に向けた効果が確認されている。	✓		○	毎年の出現株数を記録している。	9⑤◎- 1	1
	10	協力・ 支援	保全団体への協力、支援等を行っているか。	✓	○	○	NPO法人●●が実施する森林の間伐作業に、社員●名が参加した（20●●年以降、●●回）	10-1	1
	11	環境配 慮経営	脱炭素社会の実現、循環型社会の形成等に向け、環境配慮経営を推進しているか。	✓	○	○	省エネを推進し、工場内の冷房にかかるCO <sub>2</sub> 排出量を○○%削減した。	11-1	1

（生息生育空間を つなげる）	12	保全活動	生態系ネットワークを形成又は保全する活動、並びに生物多様性の回復を促す事業を実施しているか。	✓	○	○	工場の敷地内で、生物多様性に配慮したビオトープ管理（年間●●回の整備作業）を行っている。	12-1, 12-2	2
	12①◎	継続	活動・取組が5年以上継続している。	✓		○	10年前から、生物多様性に配慮したビオトープ管理を行っている。	12①◎-1	1
	12②◎	目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。	✓		○	ビオトープで見られる在来の魚類の種数が、20●●年までに●●種になることを目指している。	12②◎-1	1
	12③◎	参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。						1
	12④◎	活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。	✓		○	年間15日活動している。	12④◎-1	1
	12⑤◎	モニタリング	活動・取組では、モニタリング調査によって、目標達成に向けた効果が確認されている。	✓		○	毎年、生息する魚類を調査している。関連して、植物調査も実施している。	12⑤◎-1	1
	13	連携	項目8, 9, 12, 18の活動・取組は、NPO、大学、自治体、他社等の他の主体と連携して行っているか。	✓	○	○	ビオトープの管理を、大学の協力を得て実施しており、研究フィールドとしても提供している。	13-1	1
	14	専門家	項目8, 9, 12, 18の活動・取組は、専門家等の意見を反映しているか。	✓	○	○	ビオトープの管理は、●●を専門分野とする●●大学の●●教授のアドバイスを受けながら行っている。	14-1	1
15	ガイドライン	開発や保全活動にあたり、愛知県の「自然環境の保全と再生のガイドライン」に基づき適切な対応を行っているか。	✓	○	○	工場の改修及びビオトープ創出の際に、チェックリストを活用するなど、ガイドラインに基づいた対応を行った。	15-1～15-8	1	
（生きものの恵みを つかう）	16	サプライチェーン	材料調達のサプライチェーンにおいて、生物多様性に関する環境負荷を把握して、それを低減する取組の実施や調達方法の選択を行っているか。	✓	○	○	商品の包装材を軽量化することで、生産コスト、輸送コスト、保管コストを削減するとともに、環境負荷の低減を図った。	16-1	1
	16◎	サプライチェーン	材料調達のサプライチェーンの全体において、調達方針や調達基準に生物多様性への配慮を盛り込んでいるか。また、材料調達において資源利用量（原単位あたり）の低減を図っているか。	✓		○	調達方針を定めた「サプライチェーンガイドライン」を策定している。また、商品について生産・輸送・保管コストや資源利用量を把握し、その低減を図った。	16◎-1	1
	17	開発・生産等	生物多様性の保全や生物資源の持続的な利用に資する形で、農林水産物の生産、収穫や、商品・製品・サービスの開発、生産、販売を行っているか。						1
	17◎	第三者認証等	事業活動における生物多様性保全や生物資源の持続的利用に関する第三者認証・認定を取得しているか。						1

(人と自然との共生を) ひろめる	18	普及啓発	生物多様性の保全に関する普及啓発の取組をしているか。	✓	○	○	ビオトープにおいて、地域の小学生を対象とした環境学習を実施しており、年間約●●名が参加している。	18-1	2
	18①◎	継続	活動・取組が5年以上継続している。	✓		○	7年間継続している。	18①◎-1	1
	18②◎	目標	活動・取組は、その発展や維持に向けて、今後5年間で目指す明確な目標値が定められている。	✓		○	5年間で、延べ●●回の環境学習会を開催することを目標にしている。	18②◎-1	1
	18③◎	参加人数	活動・取組には、年間延べ100人以上が参加している。	✓		○	昨年度は年間延べ300人が参加した。	18③◎-1	1
	18④◎	活動日数	活動・取組は、年間活動日数が12日以上である。						1
	18⑤◎	モニタリング	活動・取組では、モニタリング調査によって、目標達成に向けた効果が確認されている。						1
	19	一般開放	項目8, 9, 12, 18の活動・取組では、一般に向けた開放や展示がされているか。	✓	○	○	定期的に管理しているビオトープを、年に●回、一般開放している。	19-1, 19-2	1
	20	SDGs	項目8, 9, 12, 18の活動・取組の中で、生物多様性を保全することに加えて、SDGsの目標達成につながる行動をしているか。	✓	○	○	ビオトープの整備が、地下水涵養機能の維持に役立っている(目標11に貢献)。また、環境学習の機会にも活用(目標4に貢献)している。	20-1	1
	21	協議会	生態系ネットワーク協議会等に参画しているか。	✓	○	○	東部丘陵生態系ネットワーク協議会に参画し、○○活動に参加している。	21-1	1
21◎	協議会	地域の生態系ネットワーク協議会等において、主体的に活動を行っているか。	✓		○	協議会が行う里山整備活動を企画、実施した。	21◎-1	1	

「優良認証」区分で申請する場合は、「優良認証」を選択してください。「優良認証」を選択すると、下表では「優良認証」の列のみが黒文字で表示されます。

大項目「組織の方針・体制等」の合計点が自動で入力されます。認証基準である4点以上であることを確認してください。

	優良認証	
	優良認証	
区分ごとの配点	25	50
小計 (大項目「組織の方針・体制等」)	7	8
合計 (取得点数)	22	35

チェックした項目の合計点が自動で入力されます。認証基準である35点以上であることを確認してください。